

# ハンドシグナル

審判を行うために

ファミリーバドミントン

スーパードッジ

ビーチボール

P1～2『ファミリーバドミントン』

P3～5『スーパードッジ』

P6 『ビーチボール』

浜松アリーナ

# ○ファミリーバドミントン


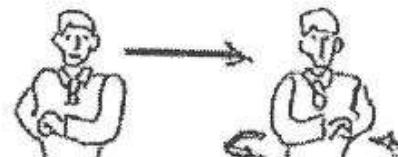







## 審判員のハンドシグナル

主…主審 副…副審 線…線審

<p><b>主</b> ●サービス開始</p>  <p>サービスの方向を手で示す。</p>	<p><b>主 副</b> ●オーバーネット</p>  <p>片方の手のひらを下に向け、ネット上方に伸ばす。</p>
<p><b>主</b> ●ポイント</p>  <p>フロアを指す。</p>	<p><b>主</b> ●オーバータイムス</p>  <p>指を3本伸ばし、その手をあげる。</p>
<p><b>主 副</b></p>  <p>ポイントを取ったチーム側に手で示す。(腕を横にあげる)</p>	<p><b>主 副</b> ●タッチネット</p>  <p>ネットの上方または側面に、反則を犯した側の片方の手で触れる。</p>
<p><b>主 副</b> ●アウト(他のプレーヤーや物体に当たった場合も同じ)</p>  <p>手のひらを自分の方に向け両手をあげる。</p>	<p><b>主</b> ●オーバーウエスト (オーバーハンドも同じ)</p> <p><b>副</b></p>  <p>腰より上でサーブを打った時。片方の手のひらを上に向け、その手をウエストから上にあげる動作をする。</p>
<p><b>主</b> ●レット(ノー・カウント)</p>  <p>両手の親指を立てて、両腕をあげる。</p>	<p><b>主</b> ●ホールディング</p>  <p>ラケットでシャトルを運ぶ。</p> <p>片方の手のひらを上に向け、前腕をゆっくり持ちあげる。</p>

# 審判員のハンドシグナル

主…主審 副…副審 線…線審

<p><b>主</b> ●ドリブル</p>  <p>指を2本伸ばし片方の手を上げる。</p>	<p><b>主</b> ●チェンジコート</p>  <p>左腕は前から後ろへ 右腕は後ろから前へ 弧を描く。</p>
<p><b>主 副</b> ●フットフォルト</p>  <p>サーバーを片方の手で指して、次に足元を指す。</p>	<p><b>主</b> ●セットおよび試合の終了</p>  <p>手のひらを自分の方に向けて両腕を胸の前で交差する。</p>
<p><b>主 副</b> ●ラインクロス</p>  <p>片方の手でサービスラインを指さす。</p>	<p><b>線</b> ●アウト</p>  <p>旗を上を上げアウトの合図をする。</p>
<p><b>主</b> ●打ち込み</p>  <p>打点が下がった時。 片方の手を上に伸ばし、前腕を振り下ろす。</p>	<p><b>線</b> ●イン</p>  <p>旗を斜め下に伸ばしセーフの合図をする。</p>
<p><b>副</b> ●ローテーション</p>  <p>ローテーション間違い。 片方の手の人差し指で身体の前に円を描く。</p>	

# ○スーパードッジ

## 【審判の役割】

- 主審…ヒットや反則の判定を行い、試合をコントロールする
- 副審…ヒットや反則の判定に対して、主審をサポートする
- 線審…ラインに関する反則を、選手に近い場所で判定して主審に合図する

## 【ハンドシグナル】

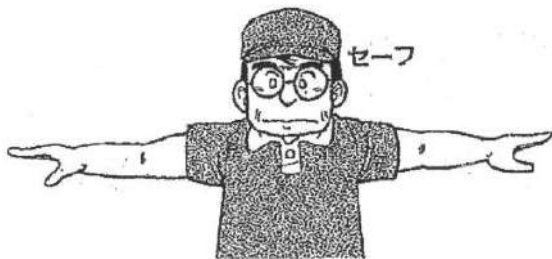
① ヒット



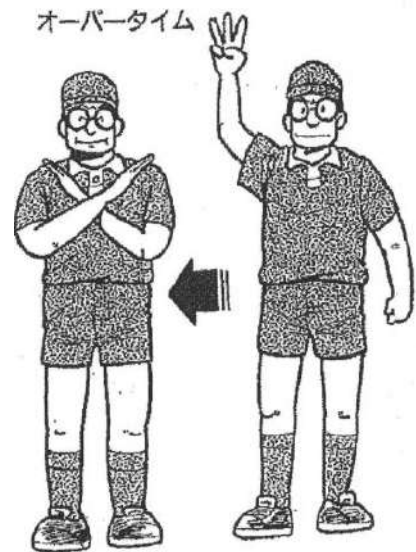
② ラインクロス



③ セーフ



④ オーバータイム

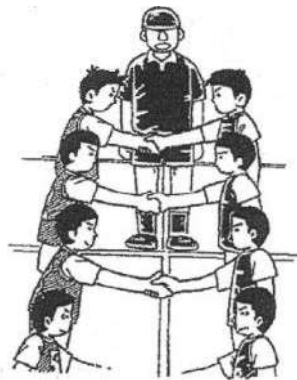


⑤ その他の反則

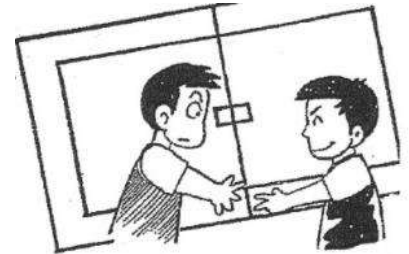


### 【試合進行】

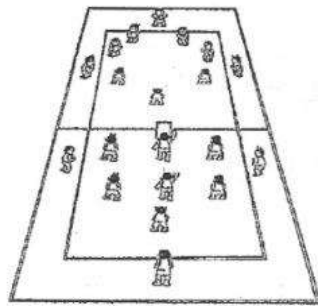
- ① あいさつ  
両チームの選手は、主審のコールによりあいさつをする。終了後、主審は選手にルールを説明する。



- ② コート決め  
それぞれのキャプテンがジャンケンをして、どちらのコートを使用するか決める。



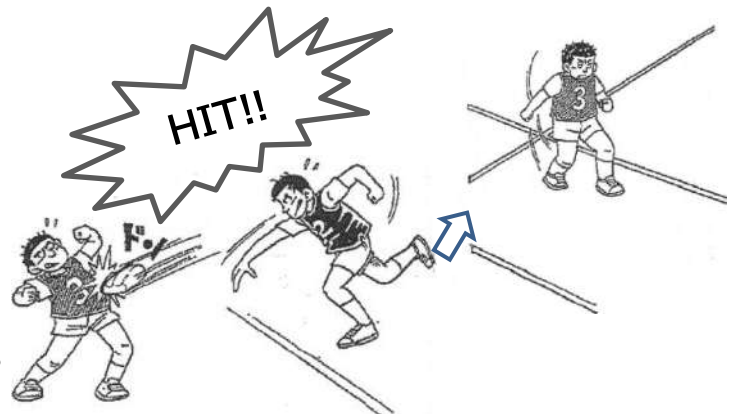
- ③ 選手配置  
両チームの選手が、コートの内野と外野に入る。コート内は規定人数となっているか、確認する。



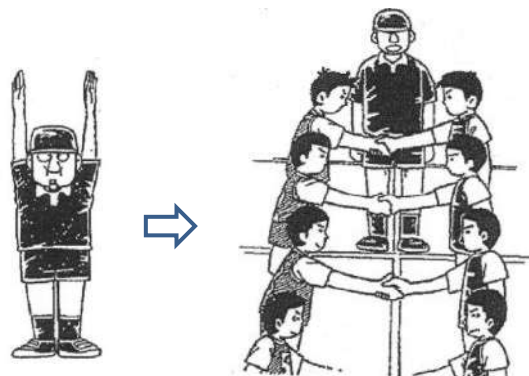
- ④ ゴーフアイト  
ジャンプボールで試合を開始する。



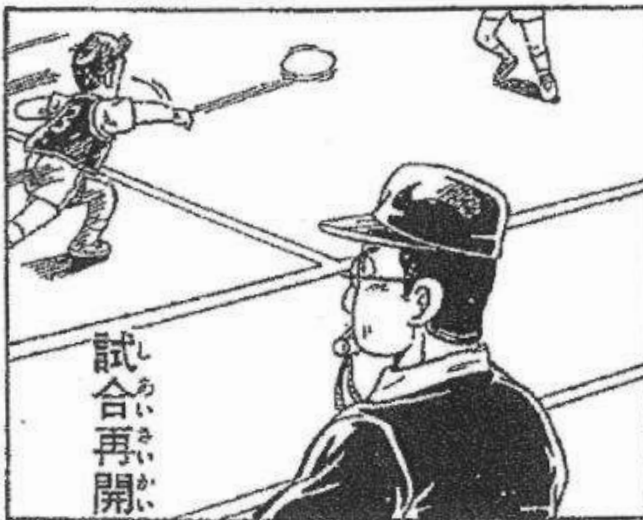
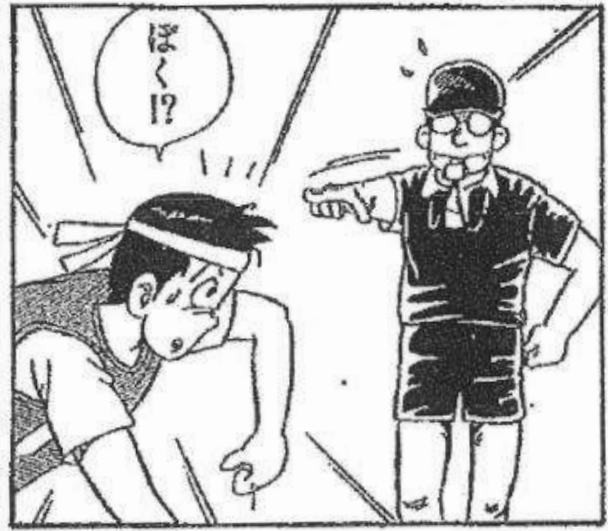
- ⑤ 試合開始  
1セット7分間でゲームを行う。両チームは、互いに内野選手を狙ってボールを投げあう。内野選手にボールが当たることを「ヒット」という。ヒットされた内野選手は外野へうつり、外野でプレーを続ける



- ⑥ 試合終了  
主審の笛の合図により試合終了となる。主審は勝敗を判定する。



●ジェスチャーは、こんな順でおこなわれる●



# ○ビーチボール

## 審判ハンドシグナル

 <p>アンテナへのボールタッチ (アンテナを指す)</p>	 <p>チェンジコート (左腕は前からうしろへ、右腕はうしろから前へ弧を描く) コートの交代</p>	 <p>タイムアウトの終了、サブスティチューションの終了 (吹笛して両手を上げ主審に示す)</p>	 <p>グッド</p>	 <p>アウト</p>  <p>ワンタッチ</p>
 <p>アンテナの外側通過 (アウト・オブ・バウンズと同じ動作) ボールがアンテナの外側を通過した場合</p>	 <p>タイムアウト (両手で「T」の字を作る) ボールデッドの場合主審、副審によって認められる</p>	<p>グッド (以下主審に同じ) アウト・オブ・バウンズ ワンタッチ タッチネット  アウト・オブ・ポジション タイムアウト サブスティチューション</p>	 <p>サーバーのフットフォールト</p>	 <p>アンテナ外側通過ボール</p>

 <p>サービスの5秒経過 (指で5を示す) 主審の吹笛後、サーブをせず5秒を経過した場合【反則】</p>	 <p>セットおよびゲームの終了【ゲームセット】 (両腕をクロスさせる)</p>	 <p>サブスティチューション (前腕部を互いに回す) 競技者の交代</p>	 <p>オーバーネット (ネットを越え、相手コートのボールに触れた場合【反則】)</p>	 <p>オーバータイムス (指で4を示す) 3回以内に、ボールを相手コートに返せない場合【反則】</p>
 <p>ポイントおよびサイドアウト (サービス権を得たチーム側に腕を水平に上げ、サイドを示す)</p>	 <p>フットフォールト (足を指す) サーブの瞬間にサーバーがラインを踏むこと【反則】</p>	 <p>ホールディング (手のひらをすくいあげる) ボールが競技者の手や腕などに静止した場合【反則】</p>	 <p>タッチネット (ネットの側面をたたく) 競技者がインプレー中にネットに触れること【反則】</p>	 <p>ダブルファウル【ノーカウント】 (親指を立てる) 両チームの競技者が同時に反則をした場合</p>
 <p>グッド (コートを示し、サービス権、得点を得たチーム側の腕を上げる)</p>	 <p>アウト・オブ・ポジション (指で円を描く) 競技者の位置の誤り【反則】</p>	 <p>ドリブル (指で2を示す) 1人の競技者がボールに2度続けて触れること【反則】</p>	 <p>フットボール (手でウエストを斜め下に切る) ボールがウエストより下にタッチした場合【反則】</p>	 <p>ワンタッチ (指先を他の指腹でなでる) ボールが競技者に触れてコートの外に出た場合</p>

